

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

協働の森パートナーズ協定については
高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

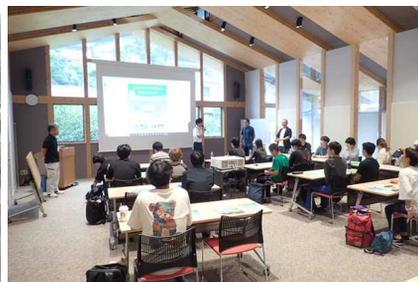
協定企業：西尾レントオール株式会社様
協定森林：「ブルーの森」
開催日：令和5年8月31日（木）、9月1日（金）
開催場所：高知県
参加者数：58名
(西尾レントオール株式会社・仁淀川町・
立命館大学・池川木材工業有限会社・
株式会社片岡林業・高知県)



8月31日、9月1日の2日にわたって、西尾レントオール株式会社様と立命館大学の企業協賛ワークショップが仁淀川町の協定森林「ブルーの森」にて開催されました。テーマは「日本の林業の未来を考える」です。

1日目は、仁淀川町林業振興センターでオリエンテーションが行われ、仁淀川町の再造林や林業就業者を増やす取り組み等について、林業事業者の方々からお話を聞いて学習しました。

<オリエンテーションの様子>



2日目は、「ブルーの森」で、林業機械や実際の森林施業などについての説明を受け、間伐した木でチェーンソーを使っての丸太切り体験を行いました。



<チェーンソー体験の様子>



伐ったばかりの木は、いい香り！

またお会いしましょう！気をつけて！



この後は、9月25日に立命館大学 大阪いばらきキャンパスでワークショップ、10月13日はオンラインで中間発表会、10月29日に今回の成果発表が行われました。森林の現状や課題抽出に、この体験が役立ったようです。

人が森を助ける。
森が人を助ける。

